

【医学科】 卒業生進路アンケート 集計結果

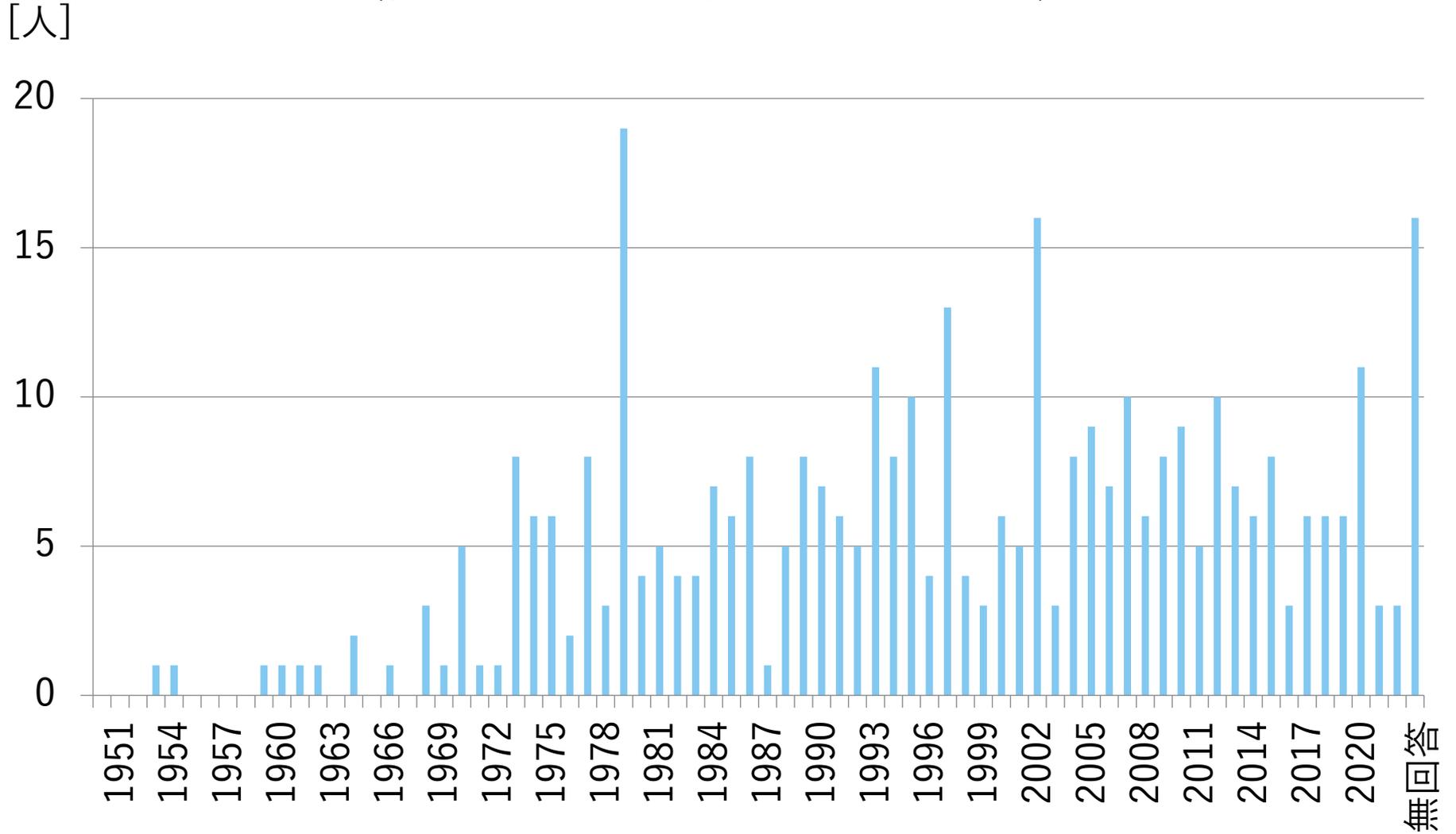
2022年度実施分

(回答者372名/発送数5400件)

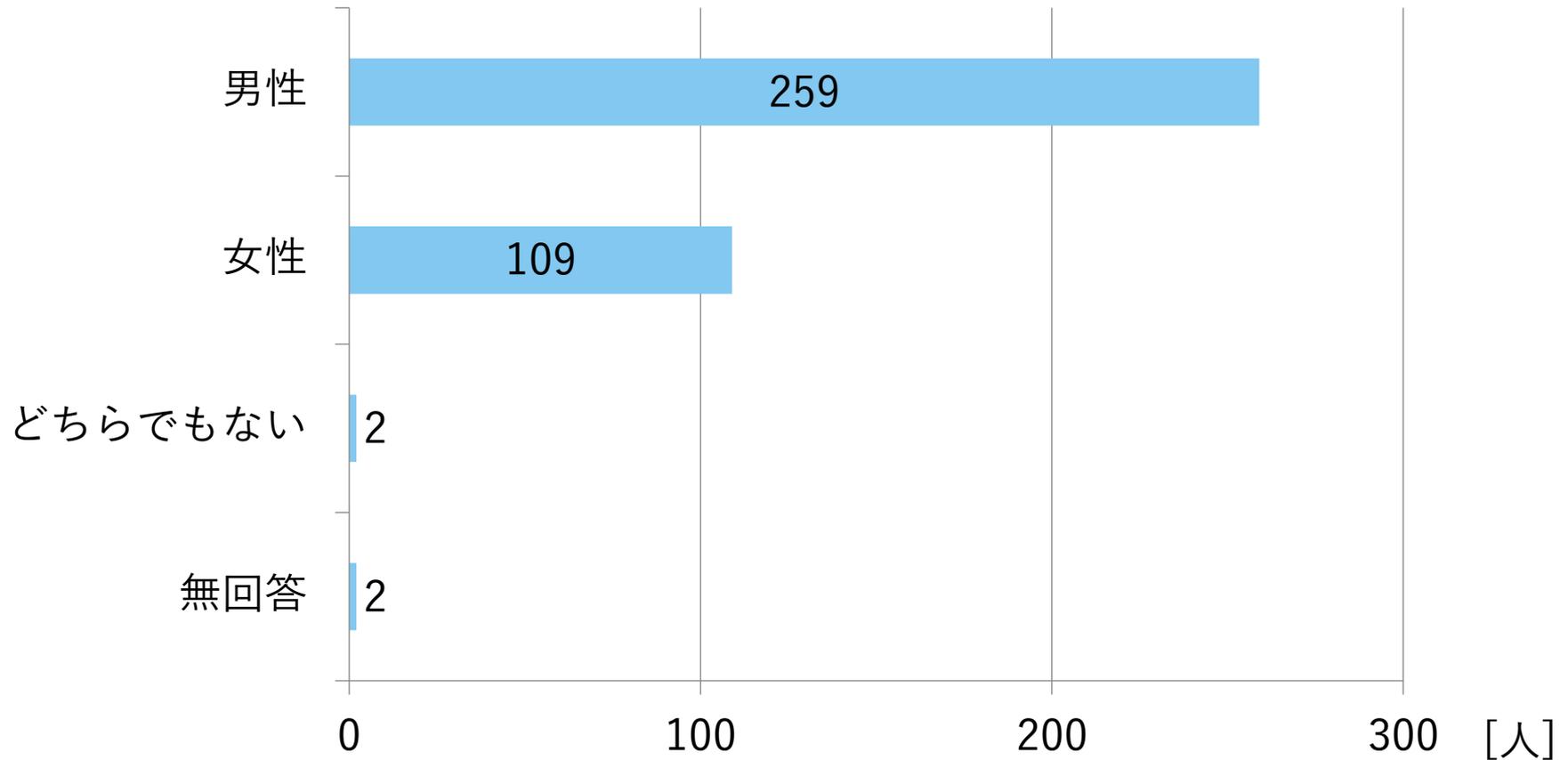
統合教育機構 教学IRチーム

学部卒業年

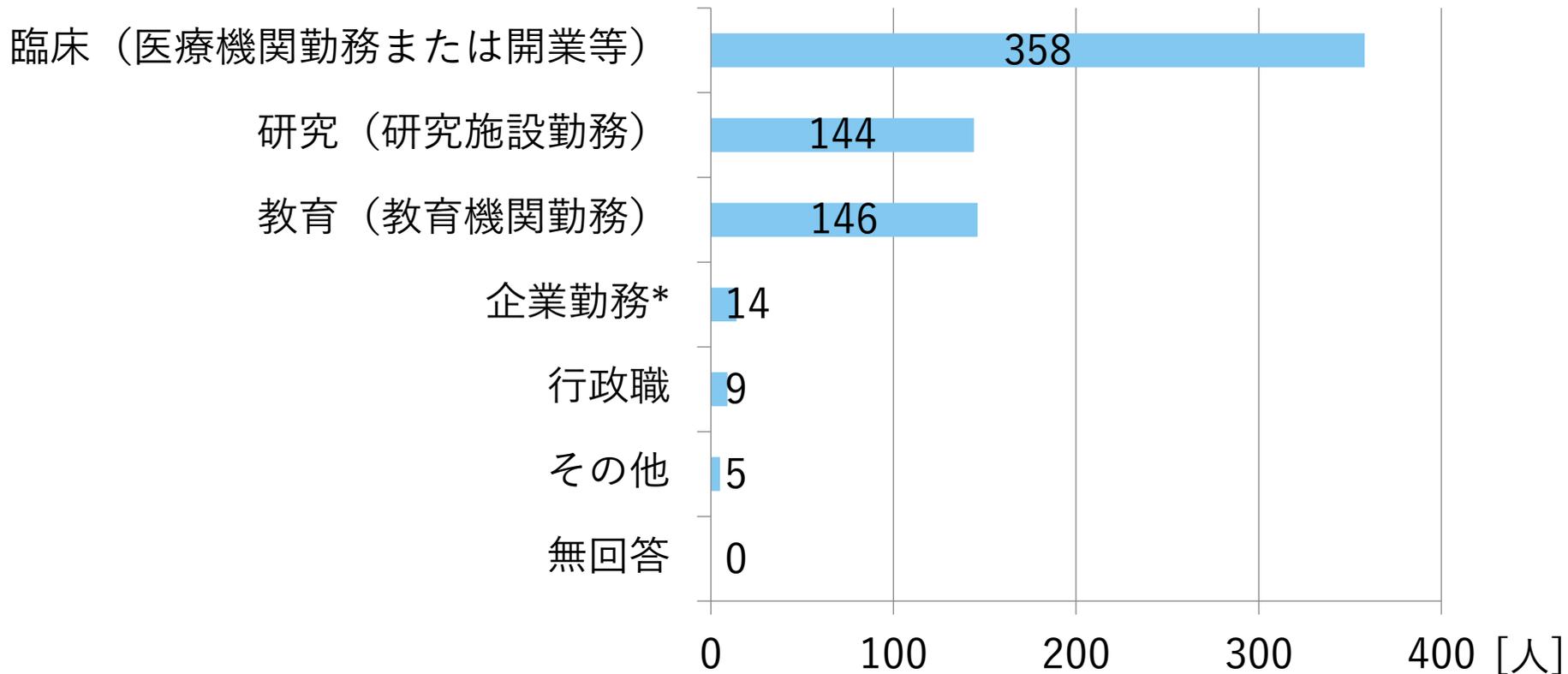
(例：2022年3月であれば2022)



性別

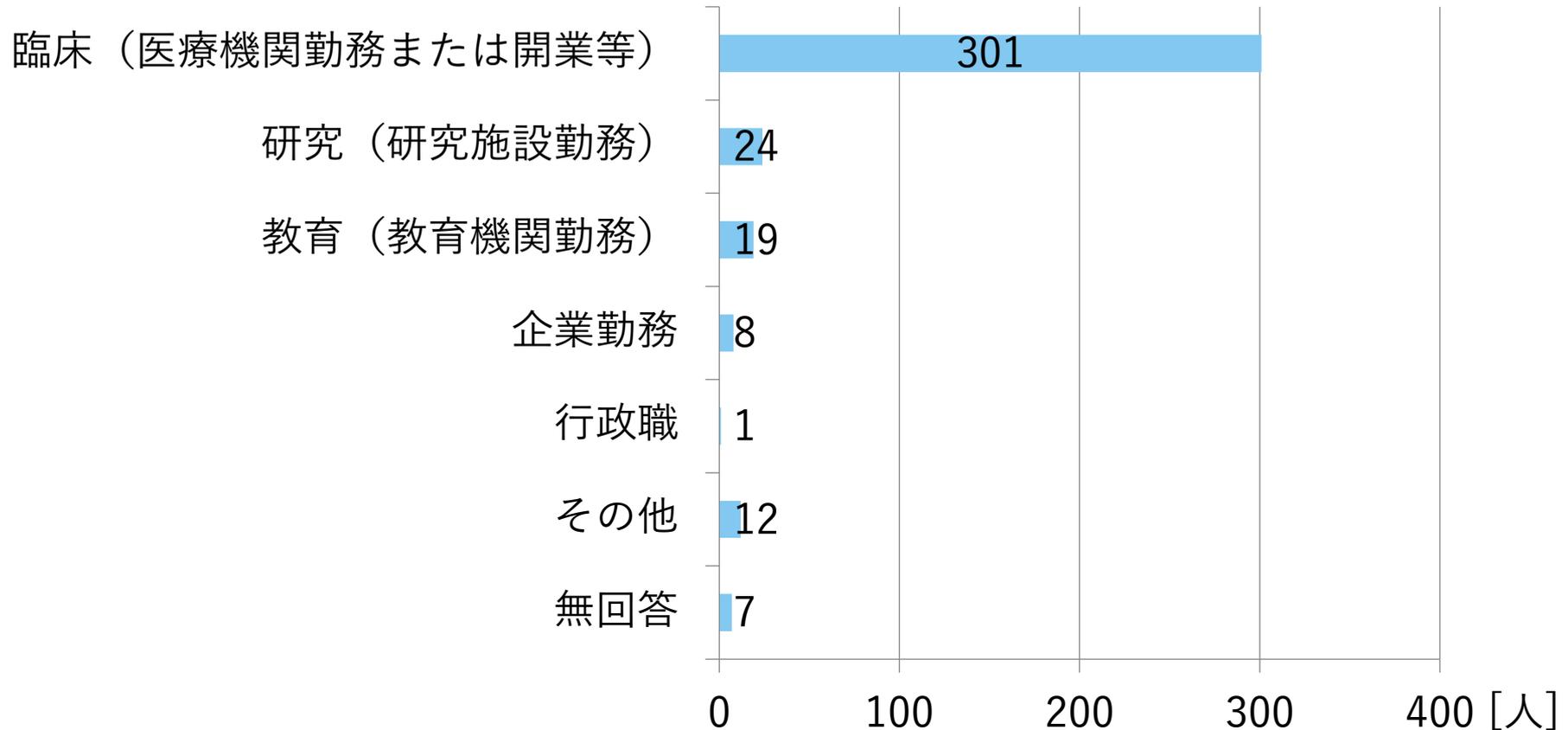


学部卒業以降、携わっていた時期のあるもの全て (複数選択可)



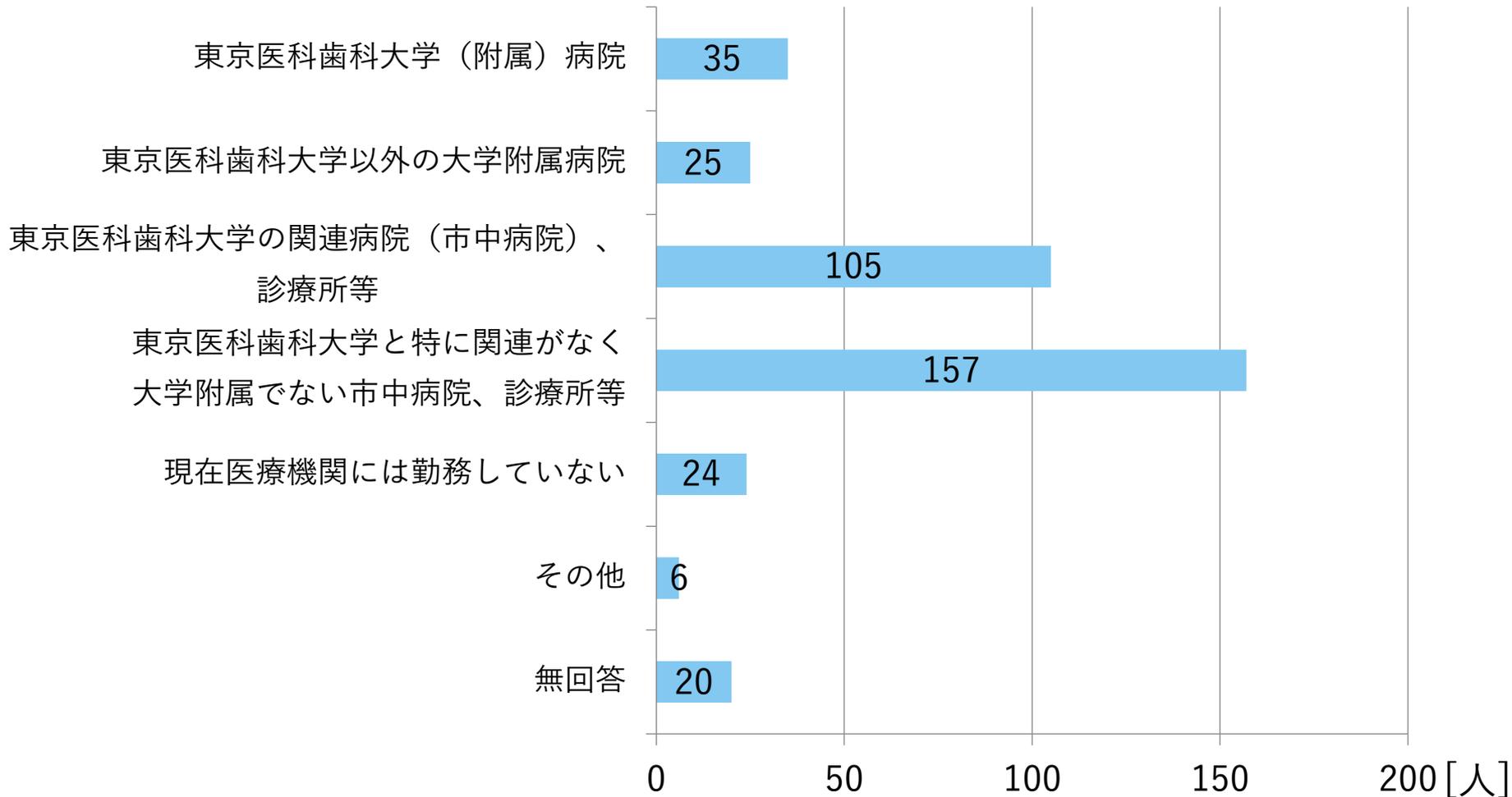
*ただし臨床業務が主の場合は臨床のみを、研究業務が主の場合は研究のみを選択

現在最も携わっていると自分が思うものの一つ



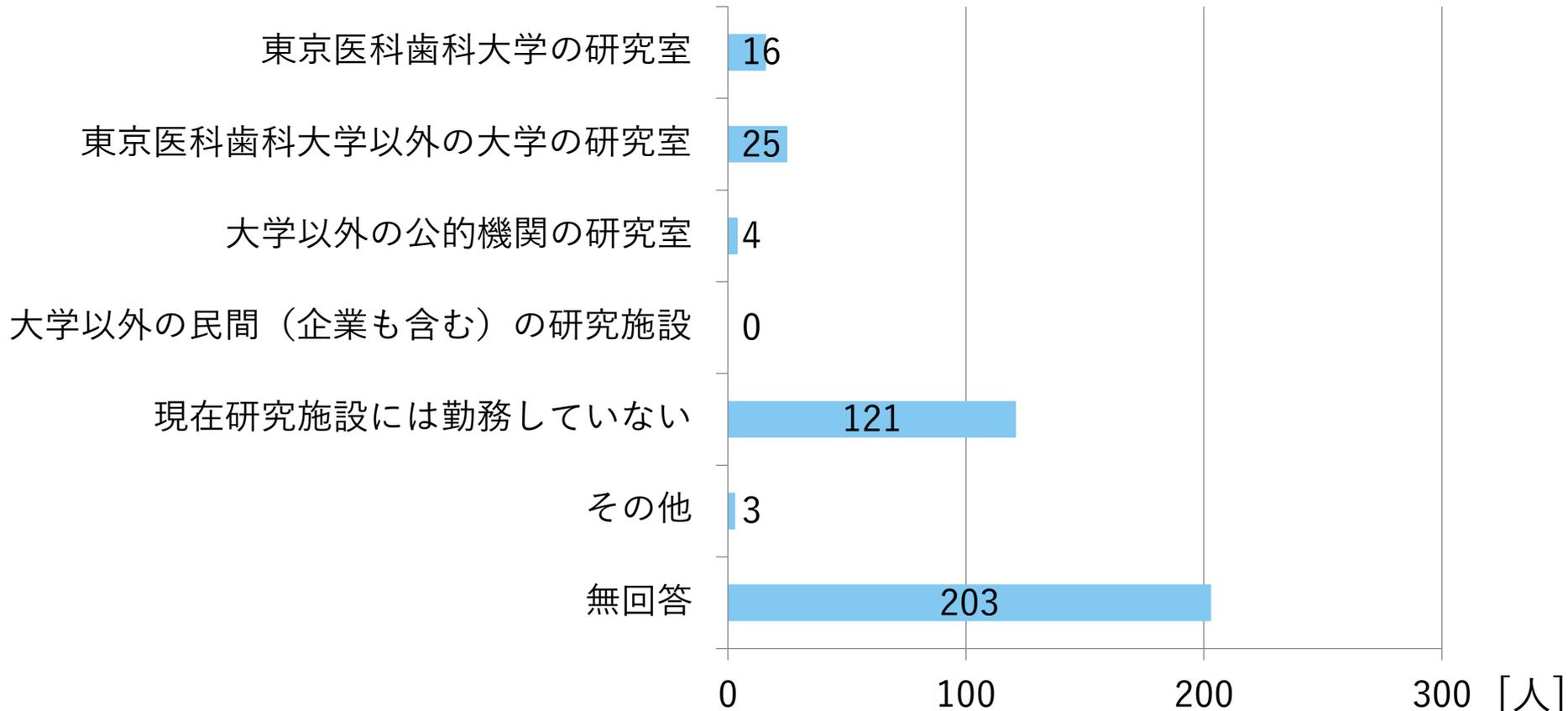
*ただし臨床業務が主の場合は臨床を、研究業務が主の場合は研究を選択

現在医療機関に勤務している方は、 主な勤務先として最も近いと思うもの一つ

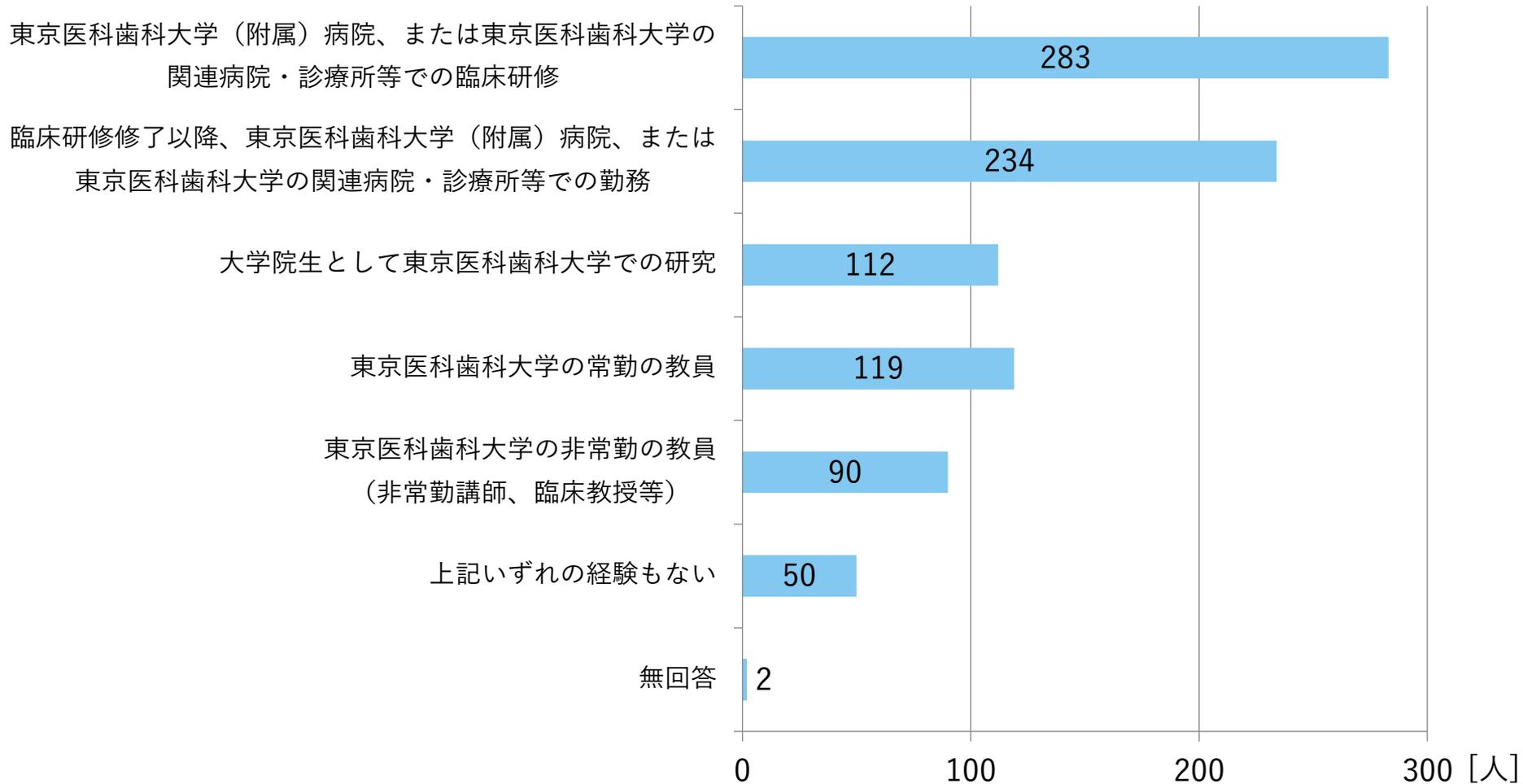


「その他」には無効相当の回答も含まれる。 6

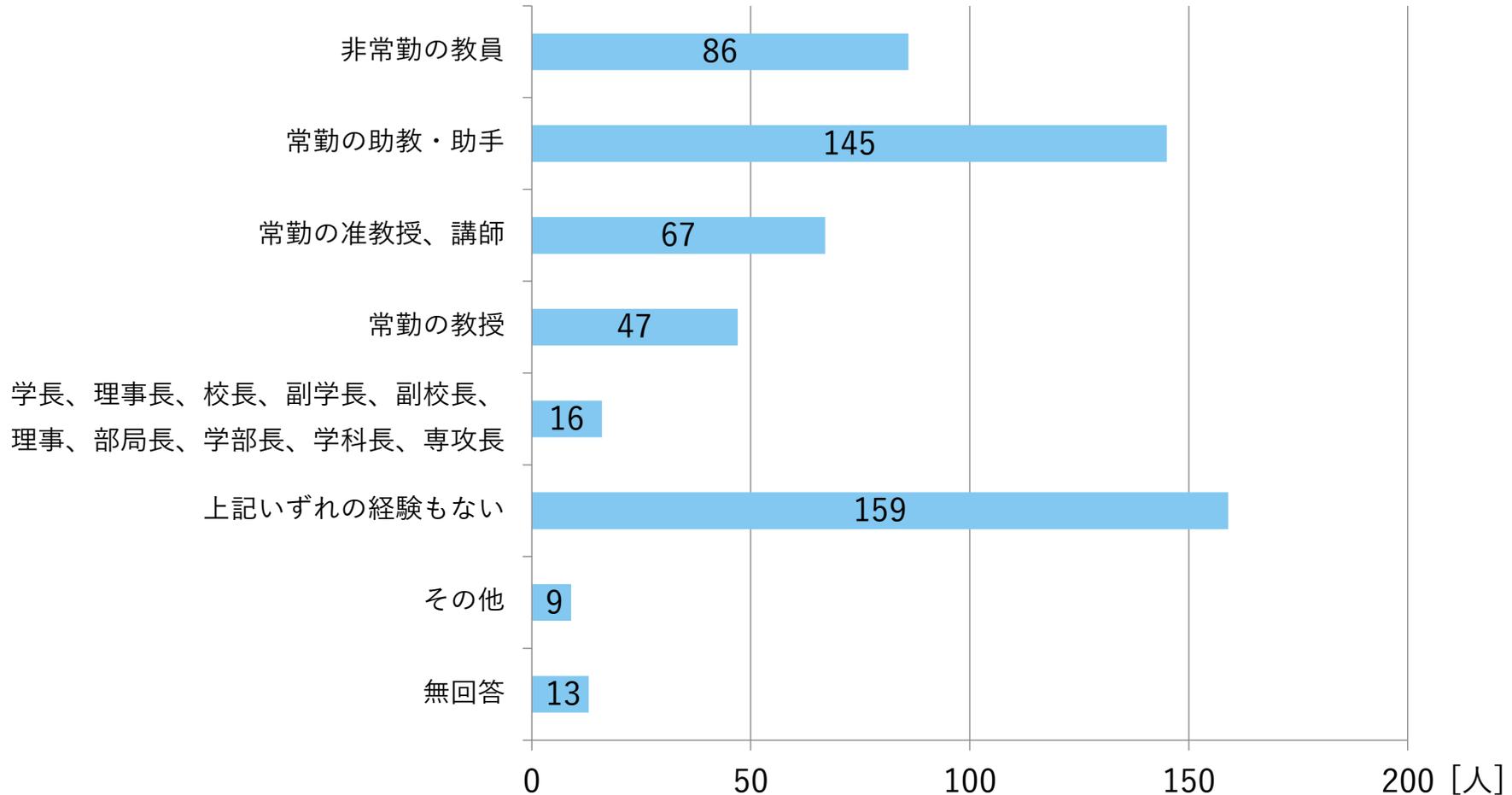
現在研究施設に勤務している方は、 主な勤務先として最も近いと思うもの一つ



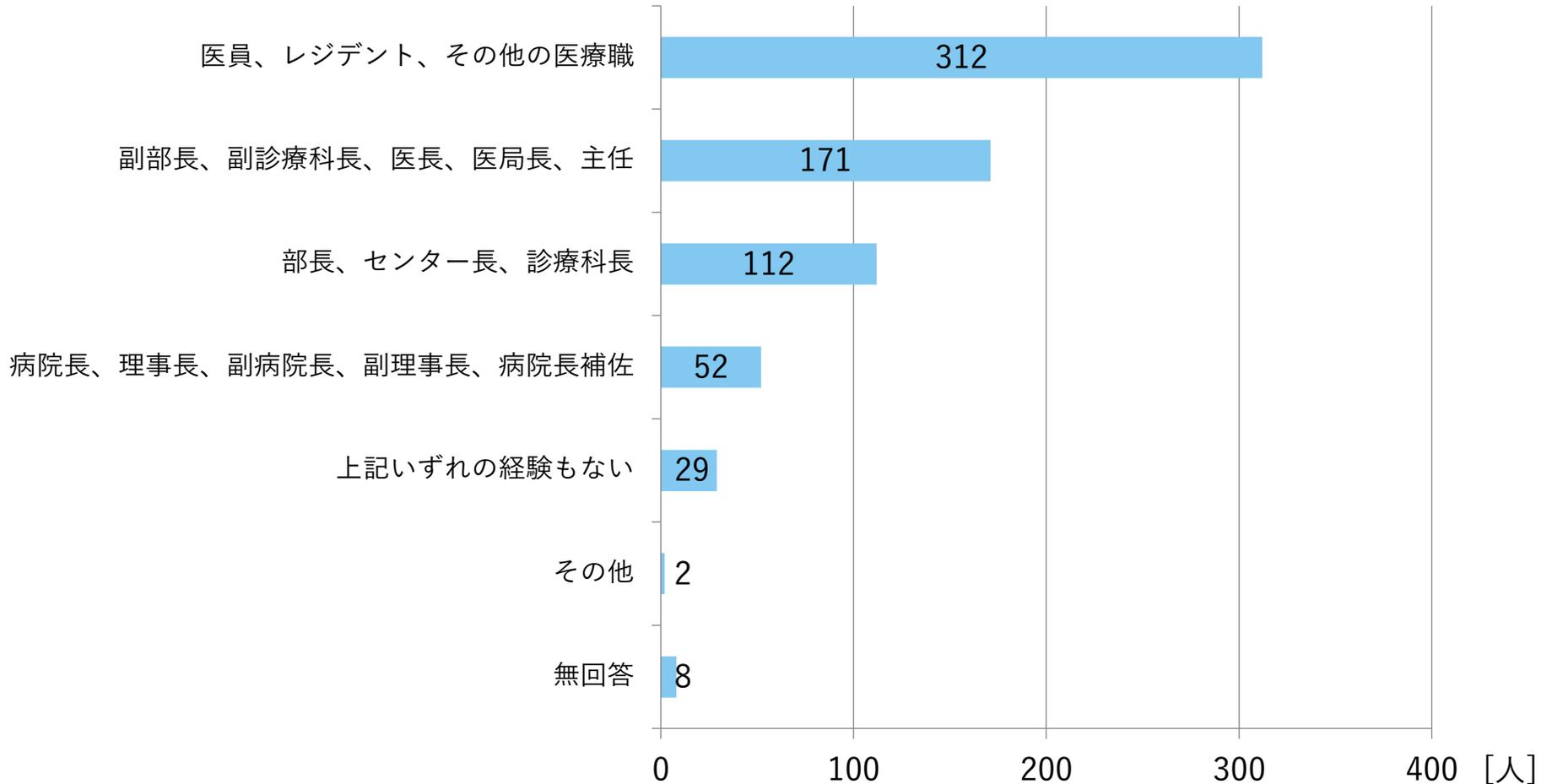
学部卒業以降の東京医科歯科大学に関連した在籍経験につき、
該当すると思うもの全て（複数選択可）



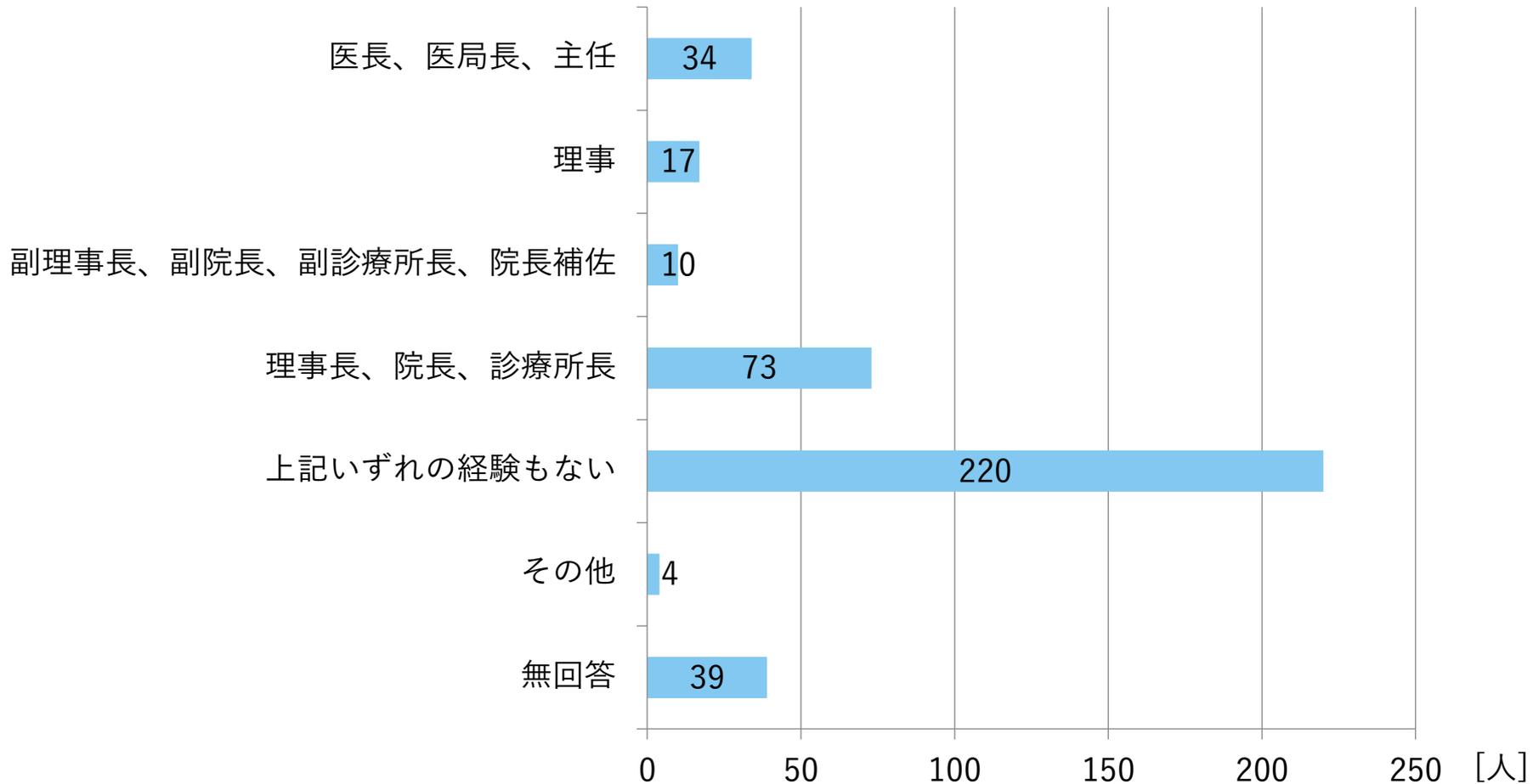
教育や研究機関に関連する役職として経験のあるもの全て（複数選択可）



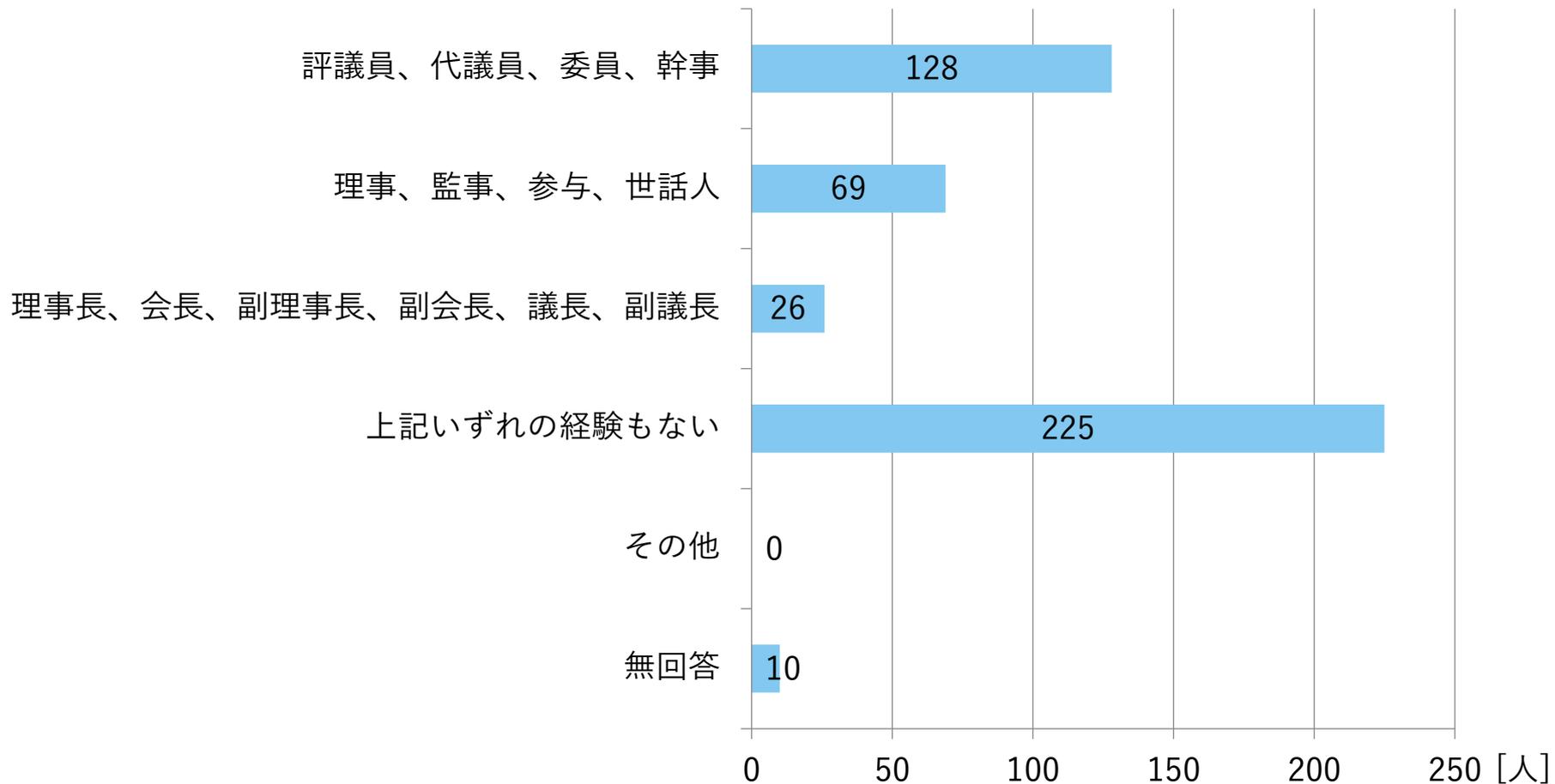
病院に関連する役職として経験のあるもの全て（複数選択可）



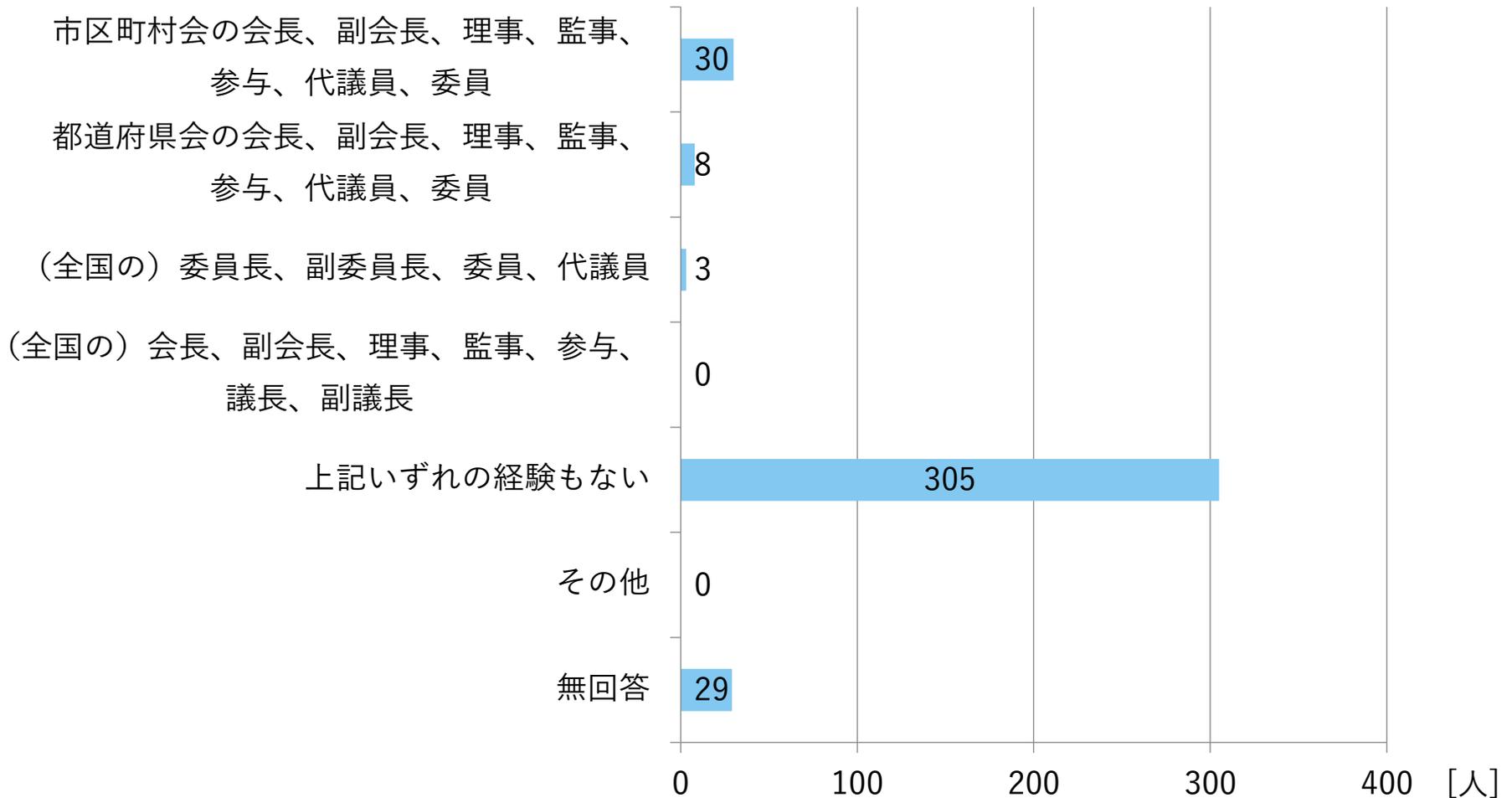
診療所に関連する役職として経験のあるもの全て（複数選択可）



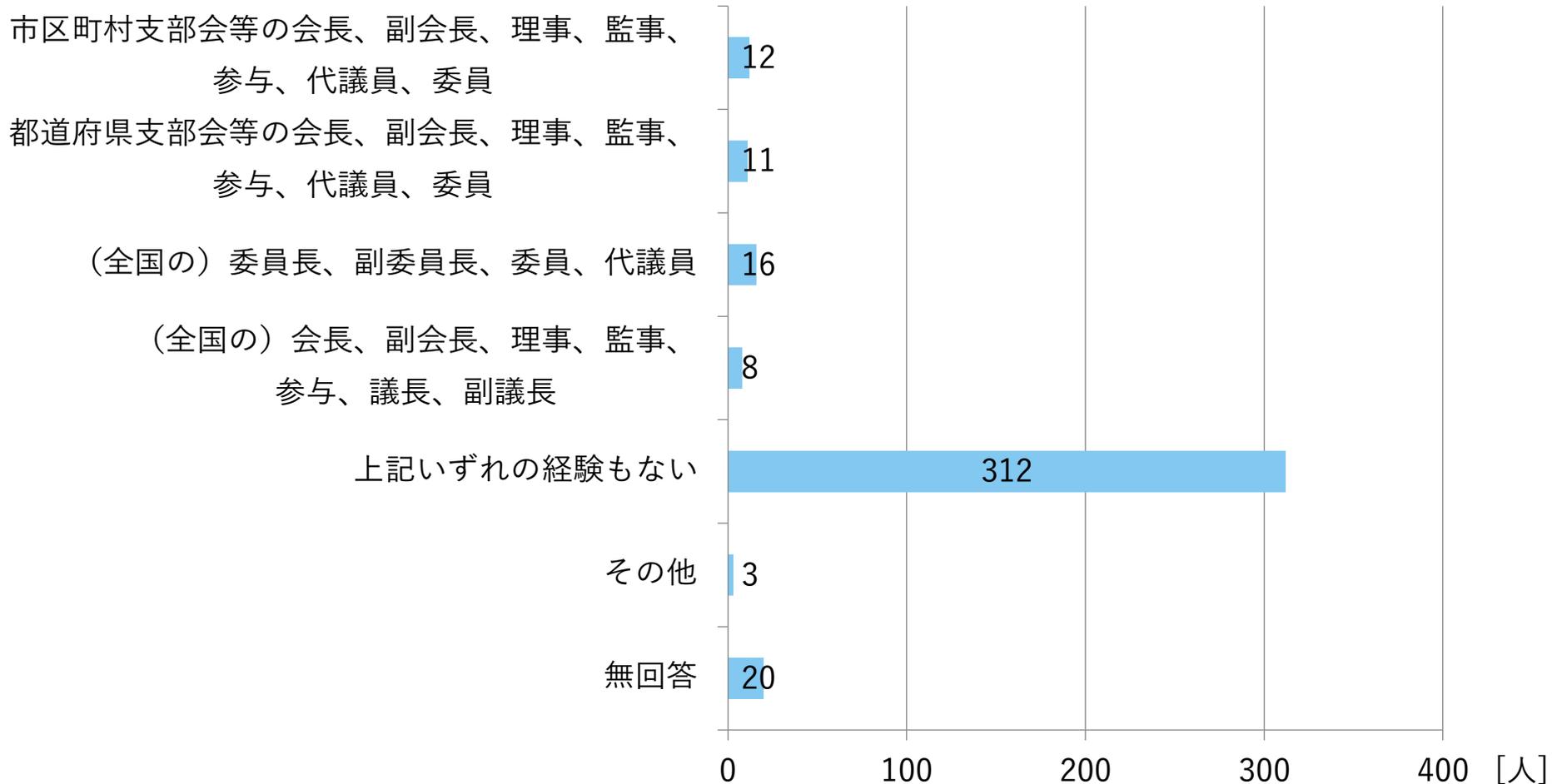
学協会や公益団体等に関連する役職として経験のあるもの全て (複数選択可)



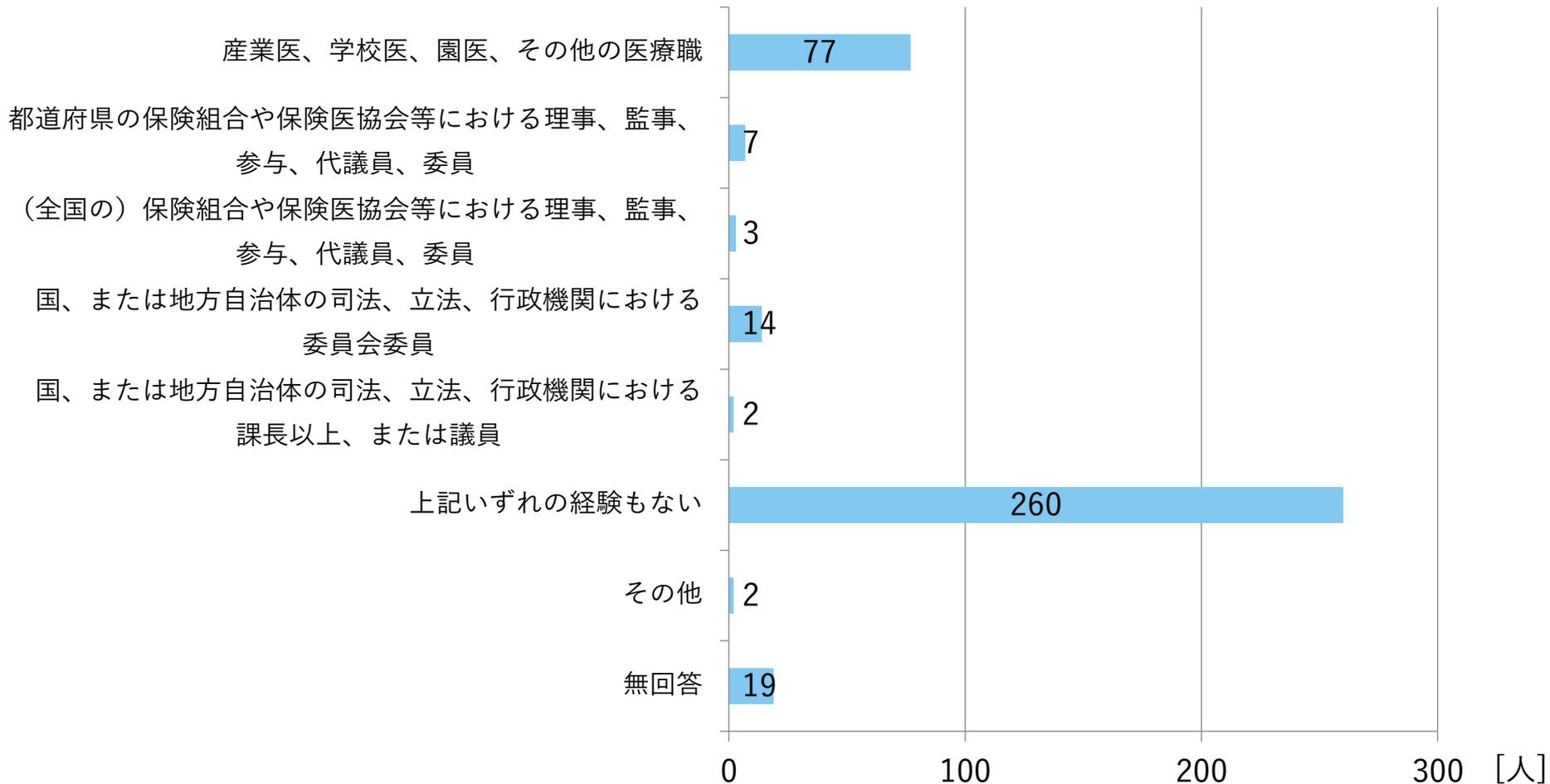
日本医師会や日本医師連盟に関連する役職として経験のあるもの全て（複数選択可）



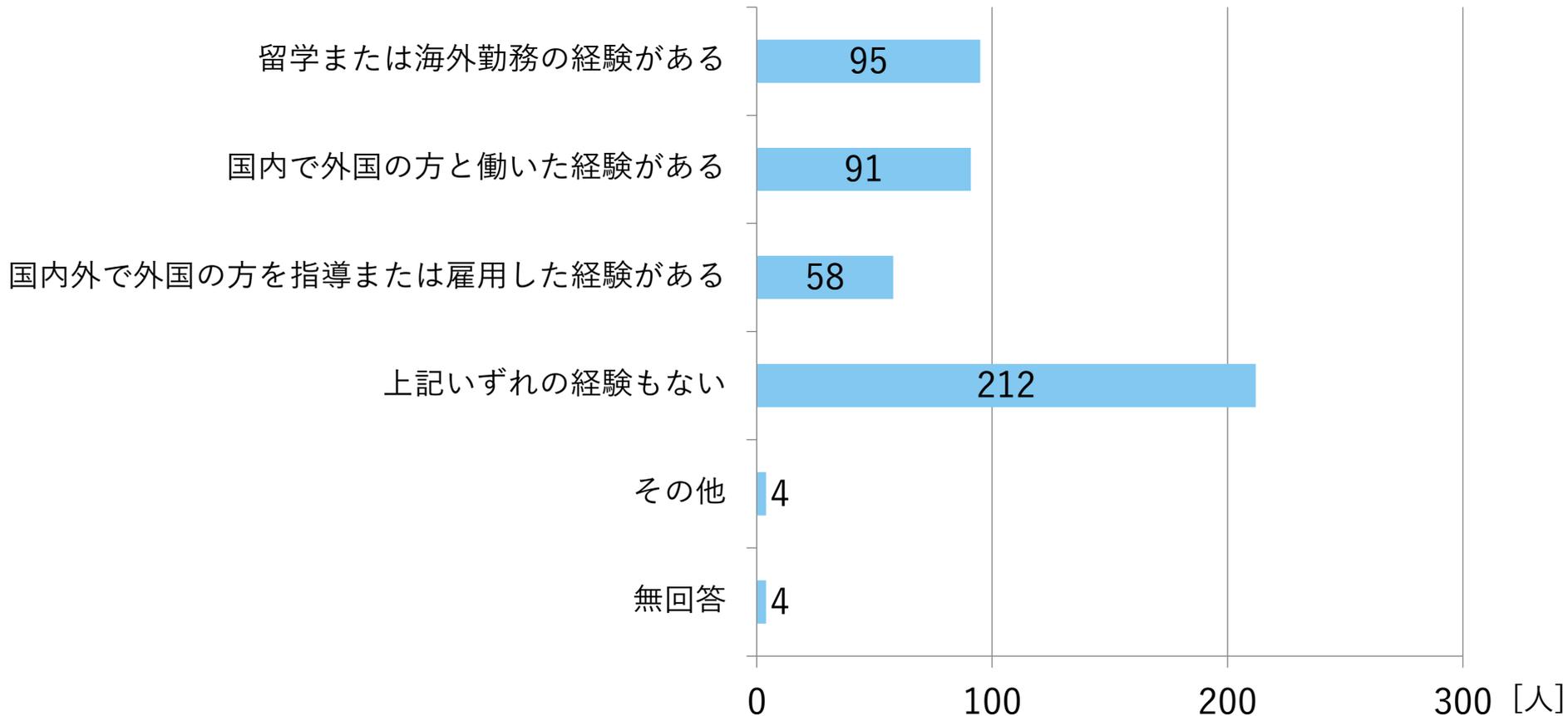
同窓会に関連する役職として経験のあるもの全て（複数選択可）



行政、保健所、保険組合等に関連する役職として経験のあるもの全て (複数選択可)

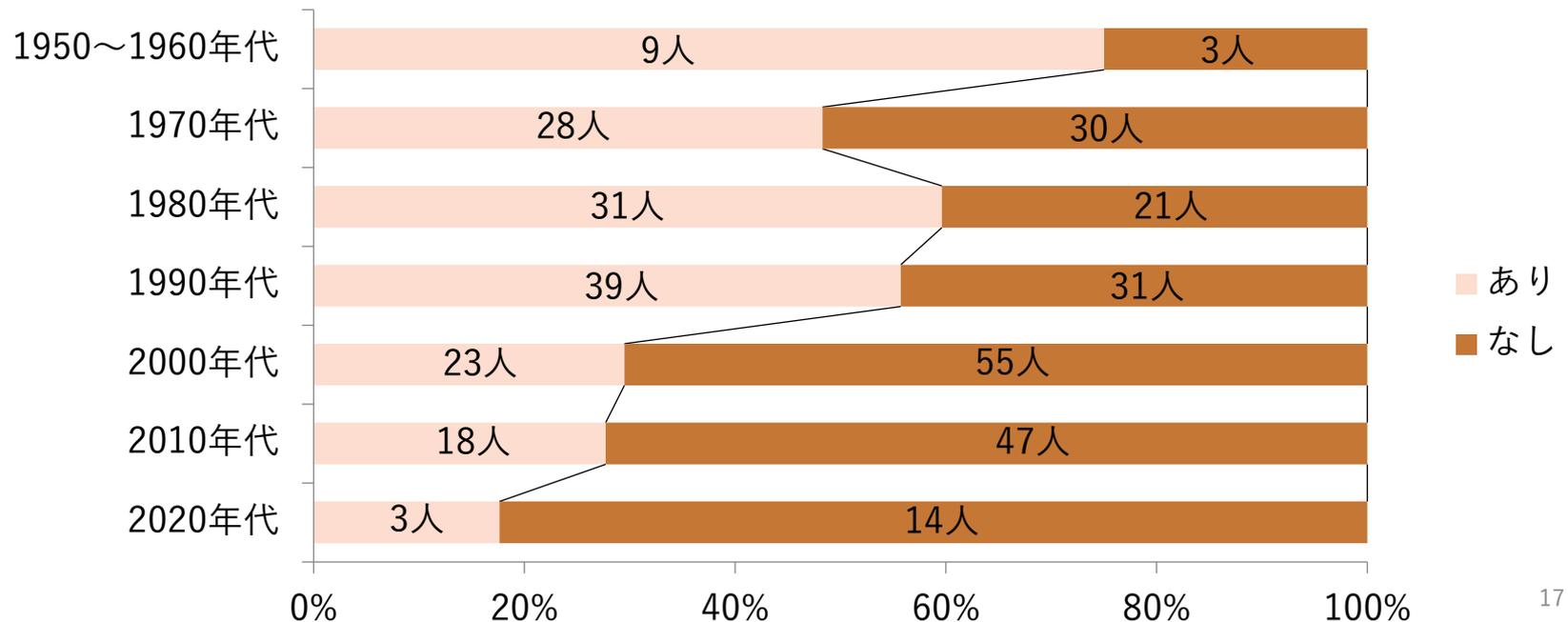


学部卒業以降、国際交流で経験のあるもの全て (複数選択可)

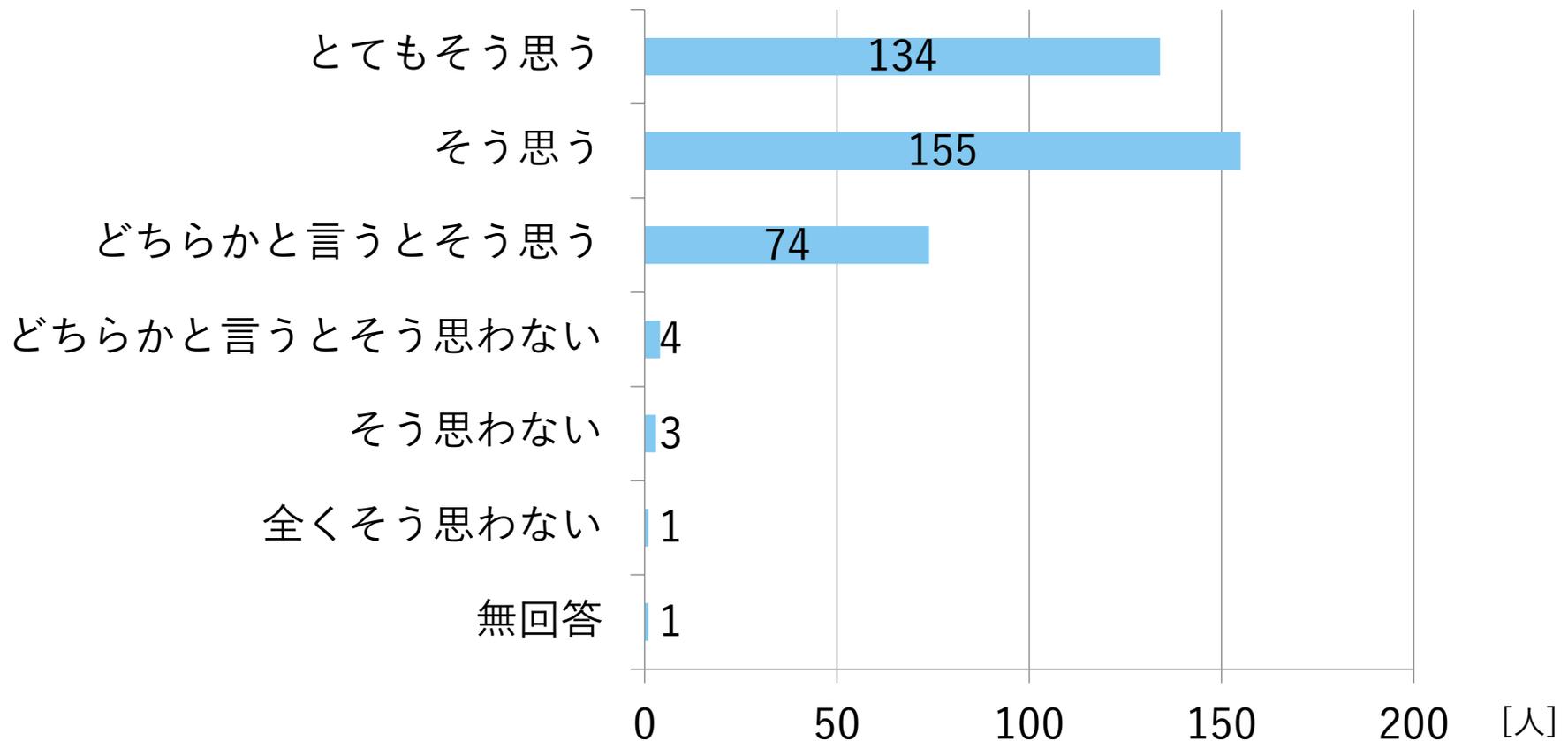


国際交流経験の有無－卒業年代との関係

	あり	なし	合計
1950～1960年代	75% (9人)	25% (3人)	100% (12人)
1970年代	48% (28人)	52% (30人)	100% (58人)
1980年代	60% (31人)	40% (21人)	100% (52人)
1990年代	56% (39人)	44% (31人)	100% (70人)
2000年代	29% (23人)	71% (55人)	100% (78人)
2010年代	28% (18人)	72% (47人)	100% (65人)
2020年代	18% (3人)	82% (14人)	100% (17人)
合計	43% (151人)	57% (201人)	100% (352人)



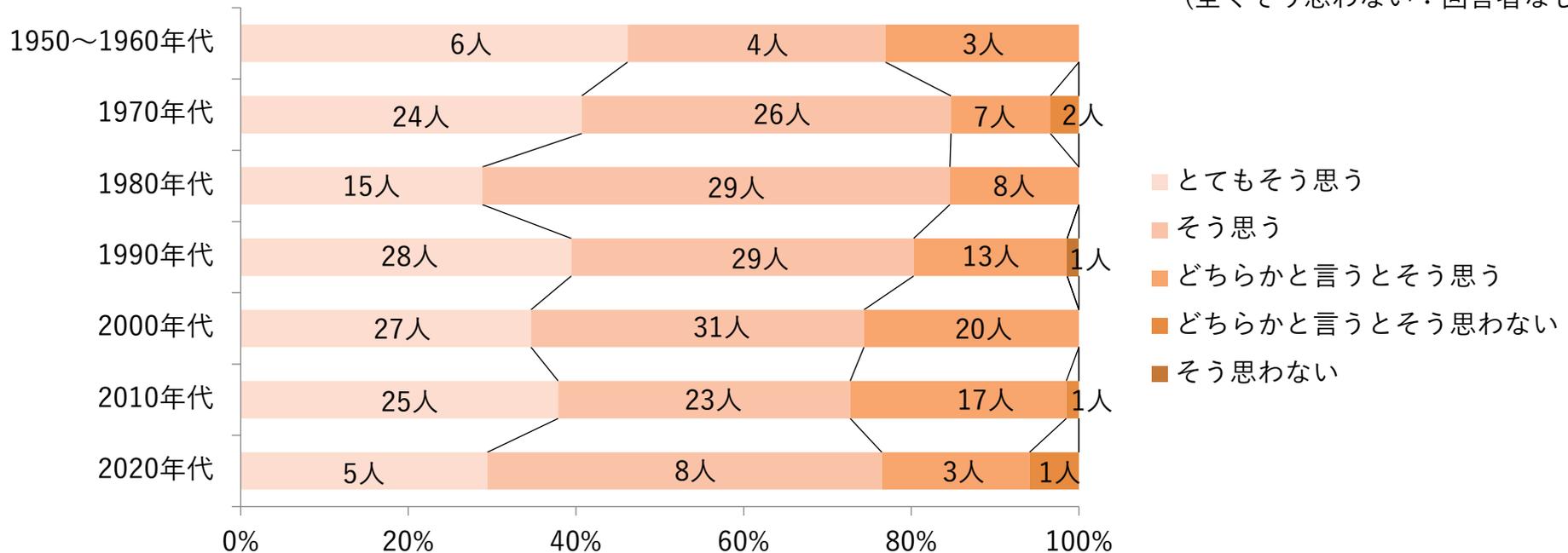
現在までを振り返って、東京医科歯科大学を 卒業して良かったと思いますか



現在までを振り返って、東京医科歯科大学を卒業して良かったと思うか－卒業年代との関係

	とても そう思う	そう思う	どちらかと言うと そう思う	どちらかと言うと そう思わない	そう思わない	合計
1950～1960年代	46% (6人)	31% (4人)	23% (3人)	0% (0人)	0% (0人)	100% (13人)
1970年代	41% (24人)	44% (26人)	12% (7人)	3% (2人)	0% (0人)	100% (59人)
1980年代	29% (15人)	56% (29人)	15% (8人)	0% (0人)	0% (0人)	100% (52人)
1990年代	39% (28人)	41% (29人)	18% (13人)	0% (0人)	1% (1人)	100% (71人)
2000年代	35% (27人)	40% (31人)	26% (20人)	0% (0人)	0% (0人)	100% (78人)
2010年代	38% (25人)	35% (23人)	26% (17人)	2% (1人)	0% (0人)	100% (66人)
2020年代	29% (5人)	47% (8人)	18% (3人)	6% (1人)	0% (0人)	100% (17人)
合計	37% (130人)	42% (150人)	20% (71人)	1% (4人)	0% (1人)	100% (356人)

(全くそう思わない：回答者なし)



(当該設問に無回答だった場合は集計に含めていない)

「現在までを振り返って、東京医科歯科大学を卒業して良かったと思いますか」について、
ご回答の理由をご記入ください (抜粋)

- しっかりした教育、卒業後の同窓生との交流、病診連携を通して、大学のバックアップに感謝しています。
- 臨床、教育、研究の全てハイレベルである
- 留学がたくさんできた。教育熱心。
- 優秀な同期の仲間が何よりの財産と思います
- 自由度が高い
- とってもレベルでアカデミック。
- 学部教育や留学経験は他大学と比較して充実しており、それが臨床にかなりいかせていると思う。
- 充実した臨床、研究活動を行うことができた
- 良質な教育と人の繋がりを実感しています。
- 周囲に頼れる同窓生がいるから。
- 学内外の差別がなく、真面目な教職員、学生が多い。
- 人脈が豊富で、尊敬できる先輩方に恵まれました。
- 多くの国内・国外の友人・先輩に出会うことができた
- 学生時代はストばかりだったが、すばらしい仲間と友達になれた。
- 医科歯科大学医局と関連病院で教育研修したおかげで今日の自分がある
- 開院の時、病院への患者紹介、同窓会など、横の連携がうまくいった。
- わが国の医学会の中でリーダーとして後輩を引き立てる力不足が考えられる。
- 同門の間の垣根の低さ
- 国立大学として社会的な信頼感と一定の社会的ステータスがあることはメリットであるが、往々にして単科大学としての裾野の狭さも実感することはデメリットと言える。
- 関連病院、同窓の先生が優秀だと思う
- 国際的なところ、有機的な教育、素敵な同期